



CASTEL/J 2017 IN WASEDA

■日 程：チュートリアル 2017年8月4日（金）、本大会 2017年8月5日（土）、6日（日）

■会 場：早稲田大学早稲田キャンパス 22号館（東京都新宿区西早稲田 1-7-14）

■プログラム：

2017年8月4日（金）

チュートリアル/Tutorial

	第1会場 22号館 206 教育工学&eラーニング	第2会場 22号館 203 言語テスト	第3会場 22号館 207 言語処理&コーパス
10:00~12:00	教育工学の入門講義 Masayuki Murakami	言語テスト分析の基礎 Megumi Shimada	多言語母語の日本語学習者横断コーパス I-JAS について Aiko Sasaki
13:00~15:00	日本語学習のためのeラーニング Nanae Kumano	コンピュータ日本語テスト Jaeho Lee	日本語教育のための自然言語処理入門 Kazuhide Yamamoto
15:10~17:10	OJAD とそれを用いた音声指導 Nobuaki Minematsu		

2017年8月5日（土）

パネルセッション/Panel session

	第1会場 22号館 201	第2会場 22号館 206	第3会場 22号館 207
09:00~10:30	「まるごと日本語オンラインコース」の制作と運用ー自学自習を継続するための工夫とはー Tomomi Chiba, Nanae Kumano, Haruki Hiyama, Motoko Takeda,	「デジタル・ストーリーテリング」(DST)を用いた活動の可能性：多様な日本語教育の現場から Chiemi Hanzawa, Keiko Ikeda, Mahoko Kato Shuichi Suma, Makiko Higuchi, Mayumi Yabe	
10:40~12:10	グローバル Moocs における日本語発音オンライン講座ー相互評価と個別フィードバック Takako Toda, Masako Okubo, Sunyoung Chun, Bingqing Zhao,	実生活に役立つ初級聴解ウェブ教材の作成 Hisashi Noda, Ayako Sakaue, Yuki Nakao, Yuka Tahara	コーパスシステム Co-Chu の検索比較機能を使った研究事例 Hiroko Yamamoto, Saeko Komori, Tae Homma, Matthew Lanigan

13:00~14:10 音声情報処理技術を用いた外国語学習支援

Nobuaki Minematsu

ポスター発表/Poster presentation

14:30~16:00 (22号館 3F WILL ラウンジ)

1. 文の複雑さのアラート機能を備えた教室内言語調整の学習支援システムの開発 (Takafumi Utashiro)
2. Fluency Calculator による口頭流暢性客観指標の算出とそれを用いた流暢性の縦断的研究 (Saori Masumoto Houston, Maki Hirotsu, Atsushi Fukada, Kazumi Matsumoto Cantrell)
3. 連想イラストとクイズやゲームで楽しく文字を学べるスマートフォン用アプリ『HIRAGANA/KATAKANA/KANJI Memory Hint』の開発 (Nanae Kumano, Sumiko Maeda)
4. 継続的な学習につなげるための日本語学習サイトの工夫 - 学習のハードル、学習への興味の観点から - (Hideaki Ito, Yoko Ishii, Sumiko Maeda)
5. 学習のあり方の変化に対応したウェブサイト開発の工夫 - 「まるごとプラス初級2 (A2)」の制作から - (Yoko Ishii, Hideaki Ito, Sumiko Maeda)
6. m ラーニングを活用した日本語の発音独習アプリ「ゆにおん」の開発 (Rieko Ohba, Ryoji Baba, Ichiro Imura, Ken Ishibashi)
7. タブレットを利用した多言語背景の年少者用日本語力診断テストの開発研究 (Takako Sakai, Noriko Kobayashi)
8. 日本語教育実践における ICT 使用/不使用の要因は何か - M-GTA を用いた日本語教師の語りの分析から - (Hiroyoshi Iwasaki, Jihyun Yoon)
9. 日本語グレイデッド・リーダー「JGR さくら」を使った多読支援システム：自律学習のために (Teiko Nakano, Teruko Harada, Mihoko Yamagata, Machiko Sakai, Taeko Miyazaki, Muneko Kusano, Midori Imai, Kyoko Mikami)
10. 『耳と目でおぼえる介護の漢字』自学自習用音声付き教材の開発 (Hatsumi Kamimura, Kaoru Fujimoto, Keisuke Imamura, Asako Mitsuhashi, Jiro Nishigori)
11. メール作成タスクを用いた作文支援システムの開発 (Kumiko Kaneniwa, Yoshiko Kawamura, Naoyuki Hashimoto, Hidekazu Kobayashi)
12. 日本語アカデミックライティング授業における反転授業の実践 (Kaoru Fujimoto)
13. 拡張現実を利用した日本語フィールドワークの試み (Kazuhiro Yonemoto)

口頭発表/Oral presentation 1

	第1会場 22号館 201	第2会場 22号館 206	第3会場 22号館 207
16:20~16:50	オンラインコースへの Google Drive の活用 (Satoru Shinagawa)	年少者用 SPOT の縦断的試行 と結果 (Akane kono)	CEFR 読解指標に基づく日本語 例文分類手法 (Yoshinori Miyazaki, Hiroki Takada, Seiji Tani)
16:55~17:25	テクノロジー支援日本語学 習・理論・調査研究の変遷 (Noriko Fujioka-Ito)	漢字力診断テストによる日本 語力の評価—初級、中級、上級 レベルの診断テストの特徴— (Chieko Kano, Na Wei)	AI チュータの実現に向け：誤 用例文コーパスデータの構築 と誤用文修正知識の習得 (Takako Aikawa, Tetsuro Takahashi)

18:30~20:00

懇親会 (22号館 3階 WILL)

2017年8月6日(日)

口頭発表/ Oral presentation 2

	第1会場 22号館 201	第2会場 22号館 206	第3会場 22号館 207
09:00~9:30	行動主義にもとづいたヨーロッパにおける日本語オンラインテストの開発 —新しい評価基準をめざして— (Tomoko Higashi, Chieko Shirota, Michiko Nagata)	発表取り消し Canceled sessions	落語 E ラーニング教材の開発から見えてきた日本文化の特徴とその支援方法 (Eri Mitani, Takako Sakai, Oksana Trofimova)
9:35~10:05	「日本語で何ができるか」を測る—パフォーマンススペースのオンライン到達度テストと採点システム— (Mayu Miyamoto, Atsushi Fukada)	初級上日本語コースにおけるLINEを使用した Text Pals プロジェクトの実践報告 (Yuko Prefume, Yoshiko Fujii)	インターネットを活用した、異文化間能力育成のための日本語学習活動の実践報告 (Kaori Deguchi Schau)
10:10~10:40	日本語文法認知診断 Web テストの開発 (Megumi Shimada, Yuan Sun, Hiroko Yabe, Tetsuya Toyota)	ウェブサイトビルダー Jimdo を利用した文章表現指導の実践報告 (Taeko Ebisu)	Online eChats : Australia talks to Japan (Carol Hayes, Yuki Itani-Adams, Shigenori Wakabayashi)
10:50~11:20	日本語人材を目指すタイ人日本語学習者を対象とした非同期型 e ラーニングの提案 (Kanao Yoshimine)	Inanimate Alice – A Digital Journal blending literacy, culture and technology (Kathleen Duquemin)	The Possibilities and Challenges of Incorporating Project Based Language Learning into E-learning to Improve Japanese Language Learning (Ryan Spring, Fumie Kato, Chikako Mori)
11:25~11:55	漢越語を活かした発音矯正・語彙習得のためのスマホアプリ開発に向けた日越音声コーパスの構築 (Naomi Cross, Megumi Yamasaki, Dinh Thi Thu Trang, Tran Thanh Van)		日本語教師を目指す大学生の ICT リテラシーの自己認識レベルと実際のレベルの差異 (Kazuaki Nakazawa)

基調講演/ Keynote lecture 2

22号館 201室

13:00~14:10 学習環境のイノベーション：変化する社会に対応する学習環境の構成 Yuhei Yamauchi

口頭発表/ Oral presentation 3

	第1会場 22号館 201	第2会場 22号館 206	第3会場 22号館 207
14:20~14:50	中級日本語学習者を対象とした反転授業の実践と評価 (Kaoru Takahashi, Fumiko Kuramoto, Hiroko Yamamoto)	初級で使うeポートフォリオ (Miko Foard)	気持ちを伝える音声のWeb教材(Naoko Kinoshita, Chieko Nakagawa)
14:55~15:25	教科書『げんき』に準拠した反転授業用教材の内容紹介 (Sayumi Suzuki, Yoshie kadowaki, Nao Okumura)	Skypeによる遠隔セッションを取り入れた日本語教育実践 (Takami Mohri)	共同構築型自然会話リソースバンクの教材作成支援機能(NCRB: Natural Conversation Resource Bank)、及び、作成した自然会話WEB教材の使い方 (Mayumi Usami)
15:30~16:00	日本語集中講座 Re デザインプロジェクト:テクノロジーを使った新しい試みの反転授業 (Kazue Masuyama)	アメリカ人留学生が日本人学生との交流を通して「つながる」プロセス-SNSツールを用いた教室内外での交流- (Yuka Matsuhashi, Hideko Shimizu)	アクセントを予測する能力を養成するためのEラーニング教材 (Toshiyuki Kawano, Hiroyo Nishimura)
16:20~16:50	反転授業を意識した日本語CALL教材の開発-教師トレーニングの一環として (Toshiko Ishizaki)	日本で就職を希望する留学生と日本企業で働く先輩を繋ぐ-Facebookのコミュニティーを活用して- (Chisako Umeda)	JMOOC講座「文化翻訳入門」の開発 (Toshiko Hosaka)
16:55~17:25	An investigation on the effects of online testing on conventional examination performance (Hiromi Muranaka-Vuletich)	Telecollaborationのプロジェクトデザインが協働の要素に与える影響 (Hisae Matsui, Thom W. Rawson)	日本語の語彙、文法、漢字、及び文化に関する知識の偶発的学習-紙媒体教材、オンライン教材、デジタル・ゲームの比較- (Jeff Peterson)
17:30~18:00		Pokémon GO and Pedagogy: Can Upper Division Japanese Language Pedagogy learn from Augmented Gaming Technologies? (Orna Shaughnessy)	クラウドソーシングを用いた発音評価システムの開発に向けて (Eriko Takahashi, Yukiko Hatasa, Hirofumi Yamamoto, Bor Hodošček, Shinichi Mayekawa)

22号館 201室

18:00~18:20	閉会式	CASTEL/J President Y.-H. Tohsaku
-------------	-----	----------------------------------

※本大会は、実施において一般社団法人尚友倶楽部より助成を受けており、実施費用の一部にあてております。感謝申し上げます。